若者の地方体験交流 募集概要

(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

つしまし

No.-41: 長崎県対馬市 (人口: 34, 251人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

- ・博多港からフェリーで5時間50分(比田勝航路)~比田勝港から車で45分
- ・韓国釜山港からジェットフォイルで1時間10分(比田勝航路)~比田勝港から車で45分
- ・福岡空港あるいは長崎空港から飛行機で35分~対馬空港から車で1時間10分

(2) 事業実施の目的等

地域おこしへの理解促進と地域おこしの担い手育成を行うとともに、参加者との交流・実践作業を通じて対馬の地域活性化を図るため、実践型合宿実習「島おこし実践塾」を実施します。

(3) 体験の内容

地域おこしに関する現場当事者や経験豊富な講師陣の指導のもと、農地を再生する活動や空き家となった古民家を自分たちで清掃・修繕する活動等を通じて、地域再生や環境保全に関する課題、現場で必要なノウハウ・スキルを学びます。実習中は 4~5 名のグループに分かれ、グループ内で地域再生プランを作成し、最終日に地域住民や行政関係者を交えた発表会を行います。

(4)受入主体

(5)受入期間

対馬市	平成 25 年 8 月~9 月中 4 泊 5 日
-----	--------------------------

(6) 応募上の注意

※費用負担	現地までの交通費: 自己負担(※島内交通費は無料) 宿泊費:無料(予定) 食事代: 自己負担 ※テキストや保険代は無料
①要 件	大学生、大学院生、社会人等で、将来、自然や文化が色濃く残る地域社会への 移住、自然環境保全や地域振興など、社会貢献度が高く使命感に溢れる仕事を 希望する方、ソーシャル・ビジネスに関心のある方 30 人を受け入れます
②応募締切り	平成 25 年 6 月~7 月中に募集予定
③宿泊施設	民家へのホームステイを予定
④食事形態	3 食自己負担(地域の方々による炊きだし、宿泊先での提供、弁当等)
⑤その他	募集の詳細 (募集要項) は平成 25 年 5~6 月頃に対馬市の HP に掲載いたします

(7) 地域担当者から一言

離島振興や地域振興に感心を持ち、現場で自ら学び取る熱意のある方のご応募をお待ちしております。「将来的な先進事例の見学者」ではなく、「先進事例を創り上げる1人の主体・当事者」として実践塾を通じてこの地域おこし活動にご参画ください。

(8) お問合せ先

(0) 001-1 1 2 70		
自治体名:対馬市	担当部署:地域再生推進本部	
	協働のまちづくり推進グループ	
(ふりがな) まえだつよし・うちゃまなおこ	TEL: 0920-53-6111 (内線) 468	
担当者氏名が前田剛・内山直子	FAX: 0920-53-6112	
E-mail: tiikisaisei@city.nagasaki-tsushima.lg.jp		
URL:http://www.city.tsushima.nagasaki.jp/live/kouhou/images/201210/02.pdf(H24 年度様子)		
応募宛先 〒817-8510		
長崎県対馬市厳原町国分1441		